

ドキュメンタリー映画

風は生きよと

上映会&シンポジウム



人工呼吸器。
と聞いた時、連想するものは何だろうか？
病院のベッド、寝たきり生活、意識不明、人生の望みは絶たれた？

ひと昔前、呼吸器は巨大な鉄の箱で出来ていた。
いまそれは、お弁当箱に様変わり。
旅行も散歩も買物も、ひとり暮らしも可能にしてくれた。
呼吸器からは、決まった間隔で風が吹いてくる。
その風は丁度メガネが「見ること」をサポートするように、「生きること」をサポートしてくれる。
朝な夕な律儀に風を送ってくれる小さな箱は、まるで生きよ、生きよとでもいうようだ。

風に意思はない。
そうかもしれない。
そう。意思は、人のところに生まれるのだ。
意思をもち生きる人びとのおこす風は、いま、かたちを変えてあなたに届く。
そして、きつと語りかける。
生きよ、生きよと。



監督 穴戸大裕 (犬と猫と人間と2)

平成27年

2月1日(日)

時間:12:30~16:00

会場:東京国際フォーラムD5ホール
(千代田区丸の内3丁目5番1号)

映画「風は生きよという」上映会&シンポジウム

人工呼吸器ライフも悪くないよ☆～地域啓発フォーラム～

主催

- 呼ネット～人工呼吸器ユーザー自らの声で～
- NPO法人東京都自立生活センター協議会

後援

- 全国自立生活センター協議会
- 社会福祉法人東京都社会福祉協議会
- 公益社団法人全国脊髄損傷者連合会
- 全国頸髄損傷者連絡会
- 一般社団法人東京進行性筋萎縮症協会
- 人工呼吸器をつけた子の親の会<バクバクの会>
- ベンチレーター使用者ネットワーク
- SMA(脊髄性筋萎縮症)家族の会
- NPO法人ALS/MNDサポートセンターさくら会
- 尊厳死法制化に反対する会
- 認定NPO法人DPI日本会議
- 東京都(申請中)

日時

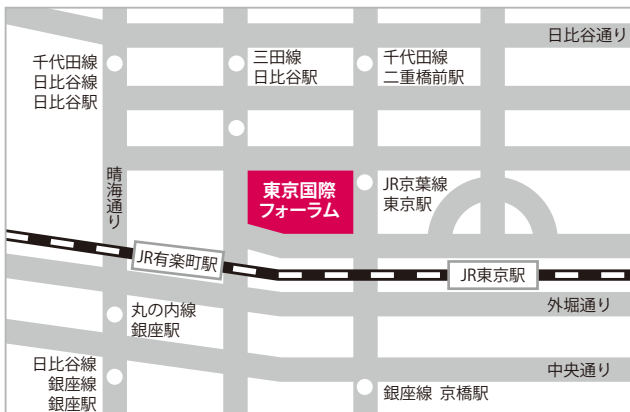
平成27年2月1日(日) 12:30～16:00

会場

東京国際フォーラムD5ホール
(〒100-0005 千代田区丸の内3丁目5番1号)

アクセス

JR線:有楽町駅より徒歩1分/東京駅より徒歩5分
地下鉄:有楽町駅(B1F地下コンコースにて連絡)



定員

120名(事前申込制、先着順)

申込締切

平成27年1月26日(月)

参加費(資料代)

1,000円

プログラム

- 12:00 受付
- 12:30～12:40 開会挨拶
- 12:40～13:40 映画「風は生きよという」上映
- 13:40～14:00 監督挨拶
- 14:00～14:20 休憩
- 14:20～15:50 シンポジウム「人工呼吸器とともに生きるということ」
【パネリスト】
自立生活センター北見代表 渡部哲也氏
立教大学社会学部助教 深田耕一郎氏
帝京大学医学部附属病院神経内科医師 畑中裕己氏
呼ネット副代表 海老原宏美
【コーディネーター】
呼ネット代表 小田政利
- 15:50～16:00 閉会挨拶

お申込み

お申込みは、下記の必要事項を記載の上、呼ネット事務局まで
FAXまたはメールでお願いします。

FAX : 042-540-1844 Eメール : conet.jimukyoku@gmail.com

お名前	(フリガナ)
ご所属先	
ご連絡先 (TELまたはメールアドレス)	
車いす利用有無 (どちらかに○をつけてください)	有 ・ 無
介助者同伴有無 (どちらかに○をつけてください)	有(人数: 人) ・ 無
情報保障 (必要な情報提供方法に○をつけてください)	手話通訳 ・ 要約筆記 ・ 電子データ資料 ・ 点字資料

*本映画は、字幕はございませんが要約筆記にて対応いたします。今後、字幕及び音声ガイドをつける予定ですが、本上映会ではご用意できませんことご容赦願います。